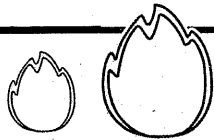


いち期いち会

大阪市立淡路中学校
80期生 1年1組
学級通信 vol.37
2025年2月20日(金)
発行者:山内結

淡路トラックレース



先週の金曜日に淡路トラックレースが行われました。この間、体育の授業では持久走に取り組んできました。厳しい寒さの中、体力を必要とするしんどい競技ですが、この1ヶ月ほど走り続けて記録も伸びてきたと思います。当日は、これまでの授業の成果を発揮する日になりました。

当日の天気は晴れ。トラックレース日和となりました。体育委員が中心となって、開会式や閉会式の進行してくれました。第3部女子のレースから競技が開始され、第1部男子のレースまで無事終えることができました。ました。緊張していた人、走るの苦手な人、いろいろいたと思いますが、みなさんよく走っていました！



1年1組の中でも、表彰された人がいます👏

第1部男子	2位	1500m 4分47秒	徳永煌斗さん
第1部女子	3位	1000m 3分54秒	小川愛衣さん
第3部女子	2位	1000m 5分11秒	渡瀬一奈美さん



全学年が走ったなか、1年生がこれだけ表彰されることはすごいなと思いました。

また来年も記録が延ばせるように頑張りましょう。



助産師さんのお話を聞いて

先週の金曜日には性教育もありました。講師として、現役の助産師さんに来ていただきました。そのお話の中でも、相手の心を大切にするという話が印象的でした。相手を大切にするために、「境界線」を守ることが必要です。

♥身体や物の境界線

- ❌ 相手の体を触る
- ❌ 相手の物を触る
- ❌ 相手に近づく
- ❌ 相手のお金を使う

♥心の境界線

- ❌ 相手のしたくないことを無理矢理させる
- ❌ 相手に自分の価値観を押しつける

♥社会的境界線

- ❌ マナーを守らない
- ❌ ルールを守らない



これは、たくさんの人とともに生きる私たちにとって、守らなければならないことです。この境界線が守られていないと感じたときは「NO!」と言ってもいい、ということも忘れないようにしましょう。

性教育は「生」教育とも言われます。自分の身体を大切にして、相手を思いやること、そして命を守るために大切なことを教わった貴重な2時間でした。